

岩国市観光誘客戦略事業（平成 29 年度実施事業）

第 2 回評価会議（公表資料）

◆ 評価①「各事業における事業の効果について」

（評価委員個別意見抜粋）

- ・パンフレット、ホームページ、フェイスブック等の情報発信は、評価できる。
- ・情報発信は十分に行えており、特に問題はない。
- ・観光情報について、定期的にフェイスブック・インスタグラムなどで発信し、新しい情報を発信されている点は評価できる。
- ・多言語パンフレットはターゲット市場のニーズ等により、構成デザインをカスタマイズしたほうがいいのでは。
- ・岩国へ訪れるストーリー発信&岩国への交通アクセス表示が不足では。
- ・「おいしい岩国」のパンフレットサイズはもう少し持ち運びしやすい、コンパクトなポケットサイズの方がよいのでは。
- ・パンフレットは細かいところまで掲載し、内容が充実しているが、情報(文字)を詰め込み過ぎで、視覚に訴える要素が少ない。
- ・観光地からの情報提供だけではインパクトが少ないので、旅行者がフェイスブック・インスタグラムで「良い写真」・「感動したこと」をSNSにアップしてもらえるような事業(演出)を積極的に行う必要があるのでは。
- ・パンフレットは、大まかに出来ているが、具体的にコースを限定したプランの記載が必要。
- ・各種パンフレット等非常に見やすくできている。改善点としては、宮島、廿日市駅、広島駅、錦帯橋空港、広島空港、広島バスセンターとの位置関係がわかるようにした方がいいのでは。
- ・使用写真に、もう一段こだわったほうがいいのでは。

（評価①まとめ）

総合パンフレットや季節パンフレット、食パンフレット、ホームページ、フェイスブックなどの情報発信ツールについては、各評価委員の方から、よくまとまり、内容も充実しているなど、高評価をいただいた。

一方で、多言語パンフレットはターゲット市場ごとに構成をカスタマイズすることや、地図掲載は、宮島、廿日市駅、広島駅などの位置関係がわかるようにした方がいい、岩国へ訪れるストーリー発信が不足、使用写真にはこだわりが必要などの評価意見をいただいた。

（評価委員 評価点数平均） 3. 8 点 / 5 点中（昨年度 3. 8 点）

◆ 評価②「計画目標（K P I）と実績について」

（評価委員個別意見抜粋）

- ・ いずれも目標をクリアしており評価できる。
- ・ 宮島の観光客は右肩上がり。この宮島の観光客増加の分析をし、参考にする必要がある。
- ・ 目標値を達成されており、今後いかに地域経済に波及させていくか考える必要がある。
- ・ 消費額＞宿泊＞入込数の視点が必要。
- ・ 目標達成は非常に良い成果と思う、強いて言うなら計画目標が低かったのでは。
- ・ K P I 数値が大まかすぎる。「どこを訪れる人の数を増やすか→ターゲット層設定→実現の手法・計画への検証」⇒この流れが見えない。

（評価②まとめ）

目標達成は評価するが、K P I の設定については、根拠を明確にする必要がある。

また、設定に当たり、消費額を視点を置くなど、今後いかに地域経済に波及させていくかが重要であるとの評価意見をいただいた。

（評価委員 評価点数平均） 4. 0点／5点中（昨年度3. 3点）

◆ 評価③「自立に向けた自主財源の確保について」

（評価委員個別意見抜粋）

- ・ 自主財源確保の努力がなされているが、その額・割合を高める必要がある。
- ・ 当協議会は、DMOではないが、例えばDMOの主な役割は、地域のマネジメント・マーケティング活動を通じて観光誘客により地域全体の利益を向上させ、地域を活性化させることであり、DMO自身が収益を上げることではないとされている。当協議会の活動に対し、財政面も含めた自治体による一定の支援は必要。
- ・ 広告料を目指すのは厳しい。入込がK P I 最上位なので、自主事業収入への取組は不要と考える。
- ・ 現体制では自主財源確保は難しいと思われる。
- ・ ある程度の収入を目指すなら薄く広く集める必要がある。
- ・ 作成するパンフレットについては、企業を含め、広告料を検討し、少しでも財源確保できるようにする必要がある。また、QRコードを付け、割引を設けるなど、観光客が積極的に利用したくなるものにし、あわせて民間事業者が事業展開したくなるよう仕組みづくりを考える必要がある。
- ・ 各店舗に観光客誘導がわかるようにクーポン券等をつけて、成果が出た上で有料化を行えば良いと思う。現状では各店舗が広告料を払うメリットを感じない。
- ・ 広告枠などの手段は複数あるが、最終的には営業力となり、難しい部分だが、ねばりと

熱意が大切。小さな成功を積み重ねることが重要。

- ・ イベント等における、パンフレット作成等で広告掲載を行い、収入確保が必要では。

(評価③まとめ)

広告料などで自主財源の額・割合を高めることが必要との評価意見が多い一方で、自主財源の確保や広告料を目指すのは厳しいため、地域経済を活性化させることに視点を置くことが重要、財政面も含めた自治体による一定の支援、バックアップが必要などの評価意見をいただいた。

(評価委員 評価点数平均) 2. 8点 / 5点中 (昨年度 2. 6点)

◆ 評価④「今後の事業展開について」

(評価委員個別意見抜粋)

- ・ 継続・新規事業とも精力的に取り組んでいる。
- ・ 観光客の層と各層ニーズをより詳細に把握すべき。
- ・ 山口県への訪日外国人旅行者の欧米豪の割合が低い。この点、欧米豪が上位を占める広島に近接する岩国のポテンシャルはまだまだあると感じているので、欧米豪の取り込みに期待したい。
- ・ 入込数を増やすことが主目的であるなら現計画でいいと考えるが、地域課題の解決には消費額の拡大が最優先では。消費＝宿泊・飲食が貢献するが、その拡大への計画が弱いと感じる。
- ・ 団体客より個人客の方が多いのが現状と説明を受けた、今後団体客誘致に向け色々な取り組みが必要と思う。例えば、旅行代理店へのアプローチ強化、バスの駐車料無料化など。
- ・ 温泉パスポートのように、市内施設の連携により、観光客(消費者)、事業者にとってWin-Winの関係になる企画作りを実施し、情報発信をしていくことが必要。

(評価④まとめ)

欧米豪が上位を占める広島に近接する岩国のポテンシャルは高いため、欧米豪の取り込みが必要である。また、地域課題の解決には消費額の拡大が最優先である。その消費は、宿泊と飲食が貢献するが、消費拡大に向けた取組が弱いと感じる。

団体客より個人客の方が多いため、団体客誘致に向け色々な取り組みが必要である。

また、観光客の層と各層ニーズをより詳細に把握すべきなどの評価意見をいただいた。

(評価委員 評価点数平均) 3. 6点 / 5点中 (昨年度 3. 6点)

◆ その他意見「総合的な観点からの提案やご意見」

(評価委員個別意見抜粋)

- ・ 訴求力をいかに高めるかが重要。写真の使い方、「ぎゅっと岩国」のパンフレット 30 代女性をターゲットにしているが届いているのか、来てほしいところにターゲットを絞って来たいと思わせるような小さな努力の積上げが必要。
- ・ 経済効果が重要。それを求めていくような K P I の設定、それを高める努力、工夫が必要。
- ・ マーケティング、外国人観光客が増えているが、国によってターゲット、プロモーションの仕方も違う。個人客と団体客、バスと乗用車、年齢、地域なども。中身を整理、把握して、それぞれのニーズ・実態に応じたマーケティング、プロモーションが重要。
- ・ 「一丸、一緒になって」が重要。一緒にできる部分は一緒にやる、つなげられる部分はつなげていくことで相乗効果が出る。
- ・ どこから誘致するのかによって取組手法は大きく異なる。岩国へ泊まることが経済効果の最大化につながるため、「泊まる」ストーリーを作り発信していく事がもっと必要。
- ・ 誘客も入込数も大切にすが、消費の視点を強く入れる。
- ・ 宮島(廿日市市)からの個人観光客、インバウンドをターゲットにするのであれば、岩国の玄関口、J R 岩国駅前の P R が必要。
- ・ 本事業を通じ、岩国の良いところを国内外に P R していただきたい。
- ・ ターゲットに在日米軍関係者に絞った戦略も必要では。

(その他意見 まとめ)

訴求力をいかに高めるか、経済効果、それぞれのニーズ・実態に応じたマーケティング・プロモーション、一丸・一緒になってが重要。

また、誘客も入込数も大切だが、消費の視点を強く入れることが重要。岩国へ泊まることが経済効果の最大化につながるため、「泊まる」ストーリーを作り発信していく事がもっと必要などの評価意見をいただいた。

◆ 総合評価まとめとして

季節パンフレット、食特集パンフレットなどのパンフレットについては、内容が大変充実したものとなっている。情報発信も各種取組を行い、また、「温泉パスポート」、「ゆかた DAY」、「甲冑体験」など旅行商品造成事業についても外国人にも喜ばれる、充実した内容となっているなど、一定の評価をいただいた。

自主財源については、広告料などで、額・割合を高めることが必要だが、岩国へ宿泊する旅行ストーリー・プランづくりなど、地域経済を活性化させることに視点を置くことも重要である。加えて、財政面も含めた自治体による一定の支援、バックアップが必要との意見もいただいた。

今後、将来的な組織のあり方を検討する中では、地域取組の良さを衰退させないよう、各観光協会との連携を図り、検討・調整していくとともに、いただいた評価意見を参考に、各観光協会、商工会議所、各商工会、観光関係団体と密に連携を図りながら、岩国市の観

光振興と観光交流の発展に寄与するよう事業の実施を行っていく。

(評価委員 総合評価点数平均) 3.6点 / 5点中 (昨年度3.3点)